

令和3年度 会派議員派遣報告書

会 派 名	創志会
議 員 名	村上 真以
議員派遣先名	創志会 会派室

派遣費用

科 目	支出額	摘 要
研修・研究費	15,000 円	「予算書の見方と効果的な審議手法」 オンライン受講
研修・研究費	660 円	振込手数料
合 計		15,660 円

1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

予算書の審議の際に活用していく為に「予算書の見方と効果的な審議手法」のオンライン受講を受ける。

2 実施概要（1カ所目）

実 施 日 時	派 遣 先	創志会 会派室
2021年11月8日 10:00~13:00	担 当 部 局	
報 告 内 容 ・ 所 感	1. 予算書はどのように作成されているのか 予算編成の基本方針 2. 予算書の見方とは 予算の内容 （歳入歳出予算・継続費・繰越明許費・事故繰越について） 地方税・地方財源の財源不足の状況などの見方 地方交付税の仕組み・財政調節基金の取り崩しの注意ポイント 3. 予算書のチェックポイント～質疑の流れ～ 4. 予算審議の効果的な審議手法 提案権・決議権・修正権について 他都市の事例	

今回、予算書の見方・審議手法についての研修を受けました。他市町の事例をもとに説明が、ありました。専門分野ではない為、一度に理解するのが難しく、新人議員の頃から財政について学ぶ機会を作る必要性を感じました。

これまで「予算」と「決算」では、予算の方に重点を置いて考えていましたが、どちらも重要で読み解く力が必要であると感じました。

予算の分析では、その時必要な事業が採択されているのか、適切に計画し運営できているかという視点で、市の財政の活用の仕方を見極める事が大切だと気付きました。

歳入歳出の調整時に使用される継続費・繰越明許費・債務負担行為の違いについて説明があり、その中でも債務負担行為は、翌年度以降の支出を伴う行為を行うため、あらかじめ債務負担の限度額を事項ごとに期間を限定して定めておく制度であり、自由度が高く一般的に補正予算で良く使われることが解りました。

また、全国的にも、民生費、衛生費が増加している傾向があり、地方財政も財源不足が生じているため、臨時財政対策債が増加していると説明がありました。地方交付税の使われ方、借入金残高にも着目して調査していきたいと思えます。

決算の分析では、歳入歳出の変化だけで判断するのではなく、どのような経緯を辿っているのか、どうして歳出が増額するのかまで読み解く必要を感じました。

<p>市政に活かせること（まとめ）</p>	<p>今回の研修では、予算査定のポイントを抑える事、各項目の財政の使われ方、地方税の決定法などを学びました。</p> <p>予算査定を審査するポイントとしては、既存の事業で活用できないのか、受益者負担は適切なのか、将来の財政負担はどのようになるのかという視点で三原市の財政状況を注視し、地方財政の財政不足状況まで把握できるよう研究していきます。</p> <p>また、予算だけを着目し、新たな取り組みが行える事だけを評価するのではなく、決算とのバランスを見極めることが大切であると理解しました。</p> <p>自治体の財政状況を理解する為には、決算カードを読み解くという必要があります。まずはこの決算カードを読み解けるよう地方税、地方交付税、地方税の推移、国庫支出金、使用料等を分析していきます。分析した結果を数字の変化だけで判断するのではなく、市町村民税がどのような経緯を辿って増えているのか、人口流失の問題なのか、法人税の割合の増加が理由なのか、何に対し支出が増えてきているのか、という視点で経緯の読み解きができるよう研究していきます。</p> <p>予算や決算審査では一度に多くの議案の審査があるため、今後も定期的に研修を取り入れるなどスキルアップを図っていきます。</p>
-----------------------	---

※ 施設先の写真・資料等を必ず添付すること。